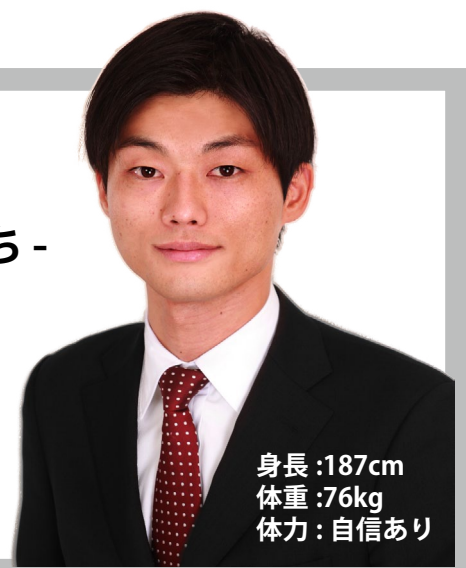


# さんだの挑戦! 未来へ

## 中田 英一 - なかた えいいち -

武庫小学校 : 自然に囲まれてのびのびと育つ  
狭間中学校 : 身長と個性がぐんぐん伸びる  
北摂三田高等学校 : 野球に明け暮れる毎日  
関西学院大学法学部 : 勉強とサークル活動に全力投球  
甲南大学法科大学院 : 法律漬けの日々 (法務博士号取得)  
特許事務所 : 知的財産権の保護・活用の必要性を痛感する



身長 : 187cm  
体重 : 76kg  
体力 : 自信あり

ホームページ

[www.nacata.net](http://www.nacata.net) (近日開設予定)

組織や利権のしがらみ、政治の慣行に浸ったことがないからこそ、「それって変じゃないですか」と指摘できる。  
平凡な一市民だからこそ、「市民目線の当たり前政治」を追求できる。  
大好きな兵庫・さんだをもっと暮らしやすくもっと素敵な街にするために  
中田英一は挑戦します！

## それって変じゃないですか？

「県議会も議員さんもどんな活動をしているのかよく分からない」  
こんな声を耳にします。

議員・議会の役割は、民意を集約して予算や条例に反映させることだと思います。  
なのに、私達は県議会に意見を届ける方法も、その前提となる県政の報告すら受けません。

昨年、市内から保健所や土木事務所が姿を消し暮らしが不便になる一方で、  
兵庫県知事に対して4年ごとに支払われる、4000万円を超える退職金はいまだ健在です。

## 市民目線の当たり前の政治を！

議員は市民の代表です。  
社会発展に伴って政治が高度・複雑化しているならば、  
より分かりやすく報告・説明して、市民の意見に耳を傾けるべきではないでしょうか。

住民サービスを削減するときにはきちんと議論を尽くすのが市民目線ではないでしょうか。  
財政が苦しければ経営陣にあたる知事らの報酬(退職金)も削られるのが当たり前ではないでしょうか。

私には政治の慣行は分かりません。  
ただ、市民目線で当たり前の政治を実現したい。  
みなさんの声が集まれば、政治は必ず変えることができます！

地方から国を変えよう会 事務所

〒669-1512 三田市高次2丁目5-1 TEL/FAX: 079-563-7445

### ボランティアのお願い

①ポスティング ②朝の駅立ち宣伝補助 ③事務所作業 ④ポスター・看板の設置場所提供 ⑤政策提案 ⑥小口カンパ など  
お金も組織も無い!だからこそしがらみも無い!手作りの活動を共に歩んで下さるメンバーを募集します。是非ご協力下さい。

\* 寄付(小口カンパ) 振込先 \*

ゆうちょ銀行 記号:14360 番号:71587141 名義「地方から国を変えよう会」(代表 中田 英一)